

透明バルキー押え

透明バルキー押えは、針落ち位置が見やすいので、肩部分の合わせ縫いするときなどに便利です。

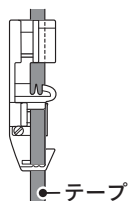


【Point】

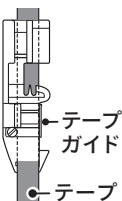
ウーリスピンテープを入れるときにテープの先端を斜めにカットすると押え金に入れやすくなります。

透明バルキー押えのテープの入れ方

① バルキー押えにテープを通しておく。

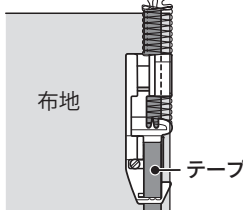


幅6mmまでのテープを入れる場合

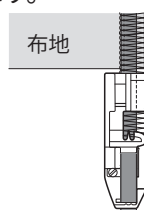


幅6mm以上のテープを入れる場合

③ 空縫いしてから、布地を入れて縫い始める。



④ 縫い終わりはテープだけを数cm縫ってからミシンを止めます。



② 針を一番上に上げ、下記の押え金の「取り付け方」を参照にしてバルキー押えを取り付ける。



作品例：
肩部分の合わせ縫いに最適

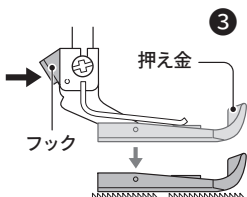
使用糸数	糸調子		かがり幅	送り目	差動レバー	作品・用途	操作上の注意とポイント
	Sakura・糸取物語	衣縫人					
4本糸ロック	切替ダイヤル A	左針 4 右針 4 上ルーパー 4 下ルーパー 4	7.5 mm	1~4 mm	N	肩の縫い合わせや股下の縫い合わせなどに	ウーリスピンテープを入れて縫うと、生地が縮みやすくなるので、差動レバーをNにする。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。

押え金の交換

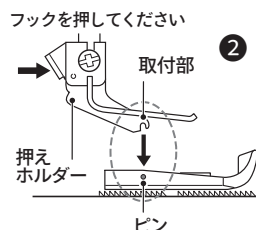
■ 取り外し方

- ① はずみ車を手前に回して、針を一番上まで上げる。
- ② 押え上げレバーで押え金を上げる。
- ③ フックを押して押え金をはずす。



■ 取り付け方

- ① はずみ車を手前に回して、針を一番上まで上げる。
- ② 押えホルダー取り付け部の真下に押え金のピンがくるように置く。
- ③ 押え上げレバーをゆっくり下げる。



安全にご使用
いただくために

▲ 注意

ケガや破損の原因となります。

- ◇ 本製品は、本来の使用目的に限りご利用ください。
- ◆ 押え金を交換する場合は、必ず電源を切ってください。
- ◆ 通電したままだと、急にミシンが動くなど危険です。

112022